

洋行 100 周年記念企画展



ピエール・ボナール 《港の女たち》 1921年 油彩・キャンバス 館蔵



ヴェニス・サンマルコ広場の半泥子 1923年

2023 4/8 SAT → 6/18 SUN

開館時間／10時～17時(入館は16時30分まで)

休館日／毎週月曜日[但し祝日の場合は翌平日]

入館料／一般500円[400円]・学生300円(中学生以下は無料)

※[]内は20名様以上の団体料金

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18

【TEL】059-227-5677 【FAX】059-213-5789

<https://sekisui-museum.or.jp/>



主催：公益財団法人石水博物館

協賛：株式会社百五銀行 / 三重トヨペット株式会社

— 大正時代の海外旅行 —

欧米

川喜田半泥子が見た

川喜田半泥子が見た

欧米

洋行100周年記念企画展

今からちょうど100年前の大正12年(1923)、当館の創設者川喜田半泥子(1878～1963)は長男壮太郎(1904～1972)を伴い、5ヶ月以上をかけて北半球を一周する船旅に出かけました。この旅での見聞は、親子のその後の人生と芸術活動に大きな影響を与えました。

本展では、旅の途中に半泥子が記した紀行文『欧米漫遊赤げつと毛布』と15冊のスケッチ帖を中心に、パリで購入したマティスやボナール、ロンドンで入手したブラングインや栗原忠二らの絵画や、各地でもとめてきた土産物などから、100年前の日本人が見た欧米を、半泥子の眼を通して紹介します。



洋行スケッチ帖 15冊より 半泥子筆



ロンドンの雨 栗原忠二



ヴェニス・ゴンドラ 栗原忠二



巴里人形図 半泥子筆



千社札

※すべて館蔵

記念講演会

聴講無料

《川喜田半泥子が見た100年前のパリ画壇》

講師: 貴家 映子 氏(静岡県立美術館 主任学芸員)

日時: 令和5年5月28日(日) 14:00～15:30 (13:30開場)

会場: 三重県立美術館 講堂(津市大谷町11)

申込方法: 石水博物館まで電話にて(電話: 059-227-5677)

定員: 申込先着70名様

呈茶席

りゅうれいせき

立礼席(椅子席)です お気軽にどうぞ

《千歳山の新緑を愛でる》

日時: 5月13日(土)、14日(日) 10:00～15:00

会場: 石水博物館2階 多目的室

料金: 500円(菓子付・当日受付にて呈茶券を販売)

定員: 各日先着30名様(当日の入館料が別途必要です)

協力: 株式会社ちとせ 半泥子仙鶴齋

ギャラリートーク

担当学芸員が展示室にて展覧会をご案内します。

日時: 4月13日(木)、29日(土・祝)、5月20日(土)、24日(水)、
6月11日(日) 各日14時より30分程度

※申し込みは不要。当日14時までに石水博物館受付前へお越しください。

※参加費は無料ですが、当日の入館料が必要です。

同時開催

(第2展示室) 所蔵品展《川喜田半泥子の作品と季節の館蔵品》

※感染症対策にご協力ください。

次回展覧会 夏休み企画展

《英雄伝説》

— 博物館でヒーロー発見 —

会期: 6月24日(土)～9月3日(日)

展示替休館 6月19日(月)～23日(金)



交通アクセス

- JR・近鉄津駅東口より三重交通バス(久居駅方面行)にて約15分、「青谷口」下車徒歩約8分
- 近鉄久居駅西口より三重交通バス(津駅方面行)にて約10分、「青谷口」下車徒歩約8分
- JR阿漕駅より徒歩約12分
- お車をご利用の方

【津市街から】国道23号線「大倉」交差点を県道776号線(久居方面)へ。JRの踏切を越え、約200m 先岩田池手前の細い道(角に看板あり)を左折、約300m 先左側。(駐車場 15台)

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18

【TEL】 059-227-5677 【FAX】 059-213-5789

<https://sekisui-museum.or.jp/>